

標的型攻撃メール訓練

サービス開始年月日	2018年7月31日
サービスの概要	<p>「標的型攻撃メール訓練」は、従業員などが利用しているパソコン、タブレット端末、スマートフォンなどへ疑似的な攻撃メールを送付し、不審メールを受信した際に安易に開封しないように、人的な側面から企業の情報セキュリティレベルを高めるサービスです。</p> <p><サービスイメージ></p> <p>1 事前準備 ①メールアドレス登録 ②訓練スケジュール設定 ③本文作成</p> <p>2 訓練用メール送付</p> <p>3 訓練用メール開封情報の蓄積</p> <p>4 訓練結果の確認</p> <p>訓練管理者 (お客様の情報システム担当者など)</p> <p>クラウドサーバー</p> <p>訓練対象者 (パソコン、スマートフォン)</p> <p>アシストセンター (メール訓練内容に関するポイントを電話でコンサル)</p> <p>⚠️ 訓練用メールを開封すると警告メッセージが画面上に表示されます。</p> <p>●特長</p> <ul style="list-style-type: none"> ○訓練計画・設定をフォロー*1 アシストセンターを設置し、訓練の計画・設定に関するコンサルティングを電話にて実施します。初めて訓練を実施するお客さまも、より巧みな訓練を実施したいお客さまにもご活用いただけます。 *1 訓練アシストをご契約のお客さまのみ ○セキュリティレベルの可視化 疑似攻撃メールの開封率を集計（個人、組織、役職別）することで、従業員のセキュリティに対する意識のレベルを可視化することが可能です。訓練結果報告書オプションをご契約いただくと、訓練ごとの報告書をPDFでダウンロードすることができます。 ○組織的なセキュリティ対策 訓練を契機に、不審メールを受信した際のエスカレーション体制を構築・確認するなど、組織的な情報セキュリティ対策のプランニングに有効です。 ○複数回実施によるセキュリティ意識向上 繰り返し訓練を実施することで、組織全体の情報セキュリティに対する意識の向上が図れます。 <p>●サービス仕様</p> <p>疑似訓練メールの送信元アドレスの偽装や複数種類のファイルを添付できます。また、開封ログ収集などの機能を具備しています。</p>

料 金	●金額 (税込)																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">基本メニュー*2 (IID=1メール送信)</th> <th rowspan="2">訓練結果報告 オプション</th> </tr> <tr> <th>1~ 999ID</th> <th>1,000~ 2,999ID</th> <th>3,000ID ~</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メール訓練+ 訓練アシスト</td> <td>880円</td> <td>770円</td> <td>660円</td> <td rowspan="2">1契約あたり*3 16,500円</td> </tr> <tr> <td>メール訓練</td> <td>550円</td> <td>440円</td> <td>330円</td> </tr> </tbody> </table> <p>*2 訓練用メールを送信するごとに、IIDが必要になります。同じメールアドレスに複数回送信する場合は、回数分のIDの購入が必要です。 【費用例】従業員30人に対して訓練用メールを5回送付する場合、150IID (132,000円=880円×150IID) の購入となります。 *3 訓練用メールを複数回送付する場合も1契約とみなします。報告書は訓練1回ごとに作成します。</p>		基本メニュー*2 (IID=1メール送信)			訓練結果報告 オプション	1~ 999ID	1,000~ 2,999ID	3,000ID ~	メール訓練+ 訓練アシスト	880円	770円	660円	1契約あたり*3 16,500円	メール訓練	550円	440円
	基本メニュー*2 (IID=1メール送信)			訓練結果報告 オプション													
	1~ 999ID	1,000~ 2,999ID	3,000ID ~														
メール訓練+ 訓練アシスト	880円	770円	660円	1契約あたり*3 16,500円													
メール訓練	550円	440円	330円														
提供条件等	<p>●提供可能回線 インターネットに接続可能な回線</p> <p>●提供エリア 全国</p> <p>●利用可能期間 ○利用可能期間はサービス利用開始日より180日です。 期間内であれば任意のタイミングで訓練メールを送信することができます。 ○利用期間内に消費いただかなかったIDについての返金はできません。 ○お申し込み後の訓練アシストの有無、ID数、訓練結果報告オプションの変更はできません。</p> <p>●訓練アシスト ○お客さまとあらかじめお約束した日時に、オペレーターによる標的型攻撃メール訓練のコンサルティングおよびユーザーポータルサイトの設定に関する操作説明を実施します (9:00~17:00 土日・休日・年末年始を除く)。 ○訓練アシストのみのお申し込みはできません。</p> <p>●ご利用にあたっての注意・制限事項 ○訓練用メール開封ログはインターネット経由で取得するため、訓練対象者が訓練用メールを受信する端末 (パソコンなど) は、必ずインターネットに接続している必要があります。 ○Webサイトの閲覧に制限をかけている場合やOffice機能の設定 (保護ビュー) などの端末設定、メーラーの設定によっては正常に訓練が行えない場合があります。</p>																

	<p>○ご契約前に、訓練用メールサーバーからお客さま側メールサーバーとの間で正常にメールの送信、開封ログの収集が行えるか、サービス提供可否確認を実施します。</p> <p>○訓練用メールは日本国内のインターネット通信が利用可能な区域での提供です。</p>
そ の 他	<p>●サービス内容、提供条件など詳細につきましては、以下のURLをご参照ください。</p> <p><https://business.ntt-east.co.jp/service/mailtraining/></p> <p>●本サービスは希望される事業者へのOEM提供が可能です（OEM提供単位：IID）。</p> <p>セキュリティ関連サービスの販売を推進する事業者に対して、顧客企業のセキュリティ対策状況を可視化し、セキュリティ対策の必要性を訴求する販売ツールとして、本サービスが活用できます。</p>